

平成28年福岡県鉱工業指数年報（平成22年基準）

鉱工業指数ってなに？

福岡県には、麺やパンなどの加工食品から、医薬品や自動車など様々な製品をつくる事業所があります。これらの事業所が日々製品をつくり、販売し、一部は在庫として保管しておく活動を分かりやすく数値で見えるようにしたものが鉱工業指数です。



金額ではなく量で生産の状況を捉えるのだ！

指数にすると、前月や前年と比較しやすくなるんだよ。

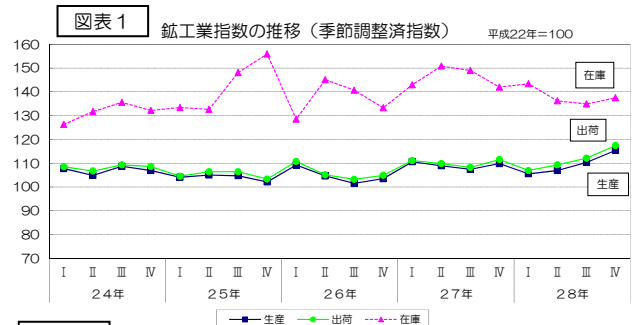


鉱工業指数はどんなところで使われているの？

鉱工業指数は、比較的、速報性が高く景気に敏感なことなどから、景気を判断する指標である「景気動向指数」に採用されています。また、「県内経済の動向」での生産の基調判断を行う際にも使用されています。

○福岡県鉱工業指数調査結果について（平成28年）

平成28年の生産指数は109.8で、前年比0.5%増と3年連続の上昇となりました。（図表1）

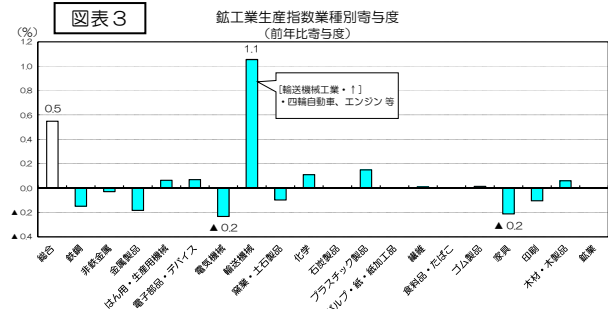


四半期別に見ると、1～3月期105.5、4～6月期106.9、7～9月期110.3、10～12月期115.4と3期連続の上昇となっています。（図表2）

図表2 鉱工業指数の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数） 平成22年=100

	24年	25年	26年	27年	28年	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
生産	107.2	103.9	104.6	109.2	109.8	105.5	106.9	110.3	115.4
前年(年)比	5.4	▲3.1	0.7	4.4	0.5	▲3.9	1.3	3.2	4.6
前年同期比	—	—	—	—	—	▲3.6	▲2.2	1.6	6.3
出荷	108.6	105.1	105.9	110.1	111.7	106.9	109.3	112.1	117.4
前年(年)比	5.6	▲3.2	0.8	4.0	1.5	▲4.1	2.2	2.6	4.7
前年同期比	—	—	—	—	—	▲2.6	▲1.2	2.7	6.6
在庫	130.6	156.4	134.4	138.9	134.2	143.4	136.2	134.9	137.5
前年(年)比	8.1	19.8	▲14.1	3.3	▲3.4	1.0	▲5.0	▲1.0	1.9
前年同期比	—	—	—	—	—	0.9	▲9.5	▲9.7	▲3.4

業種別に見ると、輸送機械工業をはじめ9業種で上昇（全19業種）し、輸送機械工業では四輪自動車、エンジンなどがけん引していることが分かります。（図表3）



平成28年は、自動車産業を中心に生産が伸びていったんだね。